

会 員 各 位

(公社)日本医業経営コンサルタント協会
事務局 事業部事業第一課

個人研修（自宅学習）の新規教材の販売開始のお知らせ

個人研修（自宅学習）用教材として、新たに 8 教材（動画配信）を 12 月 17 日（水）より販売を開始しましたので、ご案内いたします。

今回の新規教材は、今年度を実施した本部継続研修の一部を収録したものです。

個人研修の履修時間は、本部主催の研修時間として認定されます。医業経営コンサルタントの 1 登録期間内における個人研修の履修認定上限時間数は、必要履修時間数が 100 時間の場合は 50 時間まで、80 時間の場合は 40 時間まで、60 時間の場合は 30 時間までです。

【教材の配信方式】

個人研修の教材は、動画配信方式のみです。なお、平成 26 年 6 月より販売開始の教材より、インターネット回線が繋がっていない場合にも視聴できるよう、ダウンロードができるようになりました。（平成 26 年 5 月以前に販売していた教材はダウンロードできません。）

ダウンロードファイルは mp4 形式です。ダウンロードに関する詳細は、実際の視聴画面でご確認いただけます。

1. 購入方法・履修登録方法等

- ① 協会のホームページ(<http://www.jahmc.or.jp>)から会員専用ページにログインし、「研修情報」→「個人研修」の画面を開き、申込から履修登録までを行います。
- ② 個人研修の研修一覧の中より希望の教材をクリック選択し、申し込みをします。
- ③ 個人研修教材費の支払をし、入金を確認されると、「個人研修入金確認・受講開始通知」メールが送信され(※)、動画受講が可能な状態になります。（個人研修一覧内の「動画配信」ボタンをクリックすることで、受講画面が表示されます。）
(※) 1 週間経過してもメールが到達しない場合は、個人研修一覧のページをご確認ください。
- ④ 履修に当っては、映像内 3 ヶ所に記号を挿入してありますので、受講中に会員番号 1 桁目に対応した該当の記号を記録しておきます。（記号の確認方法については、個人研修申込画面にある「個人研修履修確認登録の確認キーについて」をご参照ください。）
- ⑤ 受講後、再度、協会ホームページ・会員専用ページ内の個人研修のページにアクセスし、「未受講」ボタンをクリックし、履修登録の画面で記号を入力し、履修登録をします。
- ⑥ 個人研修は、本部主催の継続研修となります。履修時間は 1 教材につき 2 時間の認定です。（履修上限時間は上記のとおりです。）
- ⑦ 受講と履修登録は、個人研修教材購入後 90 日以内に行ってください。
- ⑧ ⑦の履修登録期限内であれば、履修登録後でも、その講座を再度視聴することが可能です。

2. 価格

個人研修受講料：一教材（2 時間）につき 2,000 円（消費税込み。振込手数料はご負担ください。）

3. 協会ホームページ「会員専用ページ」へのログイン方法

当協会本部事務局までお問合せください。

4. その他

- ・個人研修の教材は、過去に協会本部で開催した継続研修の講義内容です。（一部、支部ビデオ研修として使用されていた内容もあります。）実際の研修を受講済みでも、個人研修として再受講することが可能です。
- ・教材は、個人研修を受講される会員の方のみの視聴に限ります。

平成 26 年 12 月 17 日 新規販売開始 個人研修教材（8 教材）

教材 No.	研修ステージ (収録日)	教材名・講師 (講師肩書きは収録当時のものです)
S2014027	セカンドステージ (H26-06-06)	<p>「組織マネジメントの実践[基本と原則] 第1部 一体感のある組織風土を醸成する「要件」</p> <p style="text-align: right;">西山病院管理研究所 所長 認定登録 医業経営コンサルタント 西山 信之</p> <p><「組織マネジメントの実践[基本と原則]」概要></p> <p>本講の目的は、医療機関を対象とする組織マネジメントの実践的スキルの研鑽に資するため、組織の価値志向に基づいて、人の行動に具体的に働きかける、組織マネジメントの果たすべき使命と役割を理解し、その基本とすべきもの、原則とすべきものを修得することである。問題に直面する人や組織は多様で、応用する理論や実践手法は、両者の組み合わせとして、状況に応じて無数に存在し得る。コンサルタントとして、おかれた状況に応じて適用できるよう、自らの前にある機会と挑戦は何か、自らの拠り所、指針とすべき基本と原則は何かを洞察していただきたい。</p> <p>本講の概要は、クライアントが直面する状況との対応関係から、効果的と思われる具体的接近法を選び、そこに到達する基礎的な考え方や進め方の水先案内となる心理学、行動科学、経営学など学際的な領域に裏打ちされた理論を取り上げ、多様な組織現象に潜む普遍的な法則を探索し、具体的な事象と交えて解説する。</p> <p>さらに、組織行動としての成果を創出する組織の「要件」「構造」「運営」をシステムとして捉え、一見すると混沌とした組織活動の過程に潜む法則性と、問題認識→意思決定→解決行動という学習する組織の体系化に焦点を当てながら、有機的・連鎖的・持続的に望ましい状態に変わり続ける能力の構築を支援する手法を解説する。</p> <p><第1部 概要></p> <p>「組織」について、理論的・体系的に概観し、そのうえで今日の医業経営環境に適応する実践的な組織マネジメントのあり方を考究する。組織が「成立」するための3つの要件、「協働意志」「共通目的」「コミュニケーション」を最適化する実践スキルについて解説する。</p>
S2014028	セカンドステージ (H26-06-06)	<p>「組織マネジメントの実践[基本と原則] 第2部 活気あふれる組織づくりとその「構造」</p> <p style="text-align: right;">西山病院管理研究所 所長 認定登録 医業経営コンサルタント 西山 信之</p> <p><第2部 概要></p> <p>「組織活性化」のバックボーンについて、理論的・体系的に探索する。そのうえで医業経営における「協働意志」「共通目的」の根幹となる価値志向を“同居”するための「理念」、ありがたい将来像を明示する「ビジョン」について、策定・見直しを行う実務上の要点を解説する。</p>
S2014029	セカンドステージ (H26-06-06)	<p>「組織マネジメントの実践[基本と原則] 第3部 自律的で変化を恐れず柔軟に取り組む組織の「運営」</p> <p style="text-align: right;">西山病院管理研究所 所長 認定登録 医業経営コンサルタント 西山 信之</p> <p><第3部 概要></p> <p>組織は、外的・内的な混乱や緊張に絶えず直面しており、それを解決するための新しい考え方や行動様式を選択し採用していくことで創造的に進化していると捉えられる。自律的な「組織運営」と「組織変革」に取り組む行動様式を支える統合的な技法を解説する。</p>
T2014016	セカンドステージ (H26-07-16)	<p>「歯科衛生士活用の経営的意味を考える」</p> <p style="text-align: right;">オフィス・ハーモニー 代表・Jokan スクール 校長 上間 京子</p> <p><概要></p> <p>歯科業界は多くの負の遺産を抱えている。今またここで目先の利益だけを追って、歯科衛生士を活用しようとしても、それは薄いメッキにすぎない。真の歯科衛生士活用こそ、真の患者利益をもたらし、医療者を幸せにし、そこに利潤をもたらすこととお話する。</p>

教材 No.	研修ステージ (収録日)	教材名・講師 (講師肩書きは収録当時のものです)
T2014017	セカンドステージ (H26-07-18)	「グローバル視点で考える今後の薬剤師業務の方向性」 名城大学 薬学部 教授 坂巻 弘之 <概要> 医薬分業に対する見方が厳しさを増している。欧米諸国では、医薬分業がア priori に制度化されていたが、それでも、薬剤師の役割を明確にし、多職種からの信頼を得るための努力を積み重ねてきている。海外の薬局、薬剤師を参考に、わが国の医療費、調剤報酬、薬剤師需給なども踏まえ、今後の薬剤師業務の方向性を考察する。
T2014018	セカンドステージ (H26-07-18)	「『中小病院の運営のあり方』医師へのアプローチ『期待・役割・教育』」 (株)メディカル・ワーク/NPO 医療センター 教知学 理事長 認定登録 医業経営コンサルタント 渡邊 忍 <概要> 日本の病院の7割は中小病院である。中小病院は各地で地域医療の役割を担っているが、特色ある機能を持った病院数が少なく、開設者の専攻診療科が病院の柱になっている。機能分化をいかに進めるか時の流れである。医科大学が増設された時代から個人病院も増加し、政府の医療制度改革等が何次にも行われ、病床の適正配置、規制等があり、最大1万数余あった病院が現在は8千台の時代である。これからも少しずつ淘汰が進むのは目に見えており、中小病院の医師の創造・挑戦・勇気をいかに引き出すか、また、動機付けするかが今後の病院運営にかかってくる。これからの行く先は…
T2014020	セカンドステージ (H26-08-21)	「調剤薬局の経営課題と医業経営コンサルタントの事業機会について」 JAHMC 東京第一支部 調剤薬局研究会 薬剤師、Ph. D 認定登録 医業経営コンサルタント 鈴木 聡 <概要> 薬局・ドラッグストアは小売業に分類されるが、保険調剤を行う「調剤薬局」は病院と同じ医療提供機関と位置付けられ、更なる質の向上が望まれている。本講義では、「くすり」や「薬局」の法規制、利益構造等を説明し、薬局経営の特性や問題点を解説するとともに、コンサルタントの事業開発事例についても紹介する。
T2014021	セカンドステージ (H26-08-21)	「医療施設のリニューアル」 伊藤喜三郎建築研究所 取締役 環境技術本部長 鈴木 明文 <概要> 超高齢社会を迎え、本格的に病床機能再編がスタートし、各医療機関は医療供給体制を柔軟に変えていかなければ病院経営が成り立たなくなっている。現状の施設を把握し、自院が目指す病院に向かって改修などが必要になってくる。従前から何度となく取り上げられていることがあるが、「医療施設のリニューアル」についてその背景・動機・進め方・リニューアルしやすい建築的工夫・事例などをまとめた。

※ 現在、上記新規販売教材以外に、既存の教材として動画配信が61教材あります。

継続研修に関するお問合せ先：協会本部事務局 事業部事業第一課
フリーコール:0088-21-6996/TEL:03-5275-6996 Eメールアドレス:kensyu@jahmc.or.jp